

平成26年基金シート

(文部科学省)

| | | | | | | | | |
|---------------------------|---|---|----------------------------|-------------------------|---------------------|--------------|---------------|------|
| 基金名 | スポーツ振興基金 | 担当部局 | スポーツ・青少年局 | | 作成責任者 | | | |
| 法人名 | 独立行政法人日本スポーツ振興センター | 担当課室 | スポーツ・青少年企画課 | | スポーツ政策企画室長 八田 和嗣 | | | |
| 根拠法令 (具体的な 条項も記載) | 日本スポーツ振興センター法15条、27条 | 関係する計画、 通知等 | スポーツ基本計画 (平成24年3月30日策定) | 関係する行政事 業レビューシ ート | - | | | |
| 事業の目的 | スポーツ団体、選手・指導者等が行う各種スポーツ活動に対して助成を行い、我が国のスポーツの国際的な競技水準の向上とスポーツの裾野の拡大に寄与すること。 | | | | | | | |
| 事業概要 (5行程度。別 添可) | (1) <input type="checkbox"/> 取り崩し型 <input type="checkbox"/> 回転型 <input type="checkbox"/> 保有型 <input checked="" type="checkbox"/> 運用型 <input type="checkbox"/> その他 (2) <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 債務保証 <input type="checkbox"/> 利子助成、補給 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 補てん <input type="checkbox"/> 出資 <input type="checkbox"/> 調査等 <input type="checkbox"/> その他 独立行政法人日本スポーツ振興センターが実施主体となり、平成2年度補正予算による国の出資と民間からの出えん金を原資とするスポーツ振興基金の運用益等により、我が国の競技水準の向上と国民のスポーツの裾野の拡大に対する援助を行う。具体的には以下4事業に対し助成を実施。 ①スポーツ団体選手強化活動・・・スポーツ団体が行うスポーツに関する競技水準の向上を図るために計画的かつ継続的に行う合宿その他の活動 ②スポーツ団体大会開催・・・スポーツ団体が行う国際的又は全国的規模のスポーツの競技会、研究集会又は講習会の開催 ③スポーツ選手・指導者への個人助成 ・アスリート助成・・・優秀なスポーツの選手の競技活動に専念した選手生活の継続を奨励 ・選手・指導者研さん活動助成・・・優秀なスポーツの選手及びその指導者等の能力育成を図るために行う研さん活動 ④国際的に卓越したスポーツ活動・・・国際的に卓越したスポーツ活動を行う計画を有する者が行う活動 | | | | | | | |
| 基金への国庫からの支出の経緯 ① | 基金設置年度 | 平成2年度 | 当初/補正 (会計区分) | 補正 (一般会計) | 国費額 (単位:百万円) | 25,000 | | |
| | 目的 | スポーツ振興基金は、昭和63年のソウル五輪や平成2年の北京アジア競技大会における我が国の成績不振を受け、首相の懇談会として設置された「スポーツの振興に関する懇談会」が、国と民間が協力して、スポーツ振興を図るためのスポーツ振興基金を充実する必要があることを提言するとともに、日本体育協会や日本オリンピック委員会などのスポーツ団体等から、政府と民間で資金を拠出し基金を設置するよう要請があったことなどを踏まえ、平成2年の第120回国会において、日本体育・学校健康センター法の一部を改正する法律案が全会一致で可決され、当時の特殊法人日本体育・学校健康センターに設置されたもの。 | | | | | | |
| 国庫納付の経緯 ① | 年度 | 平成20年度 | | | 国庫納付額 (単位:百万円) | 505 | | |
| | 理由 | 独立行政法人日本スポーツ振興センター法第24条3項により、第一期中期目標期間終了に伴う積立金の一部(スポーツ振興基金助成金事業分)を国庫に返納したものの。 | | | | | | |
| 国庫納付の経緯 ② | 年度 | 平成25年度 | | | 国庫納付額 (単位:百万円) | 4 | | |
| | 理由 | 独立行政法人日本スポーツ振興センター法第24条3項により、第二期中期目標期間終了に伴う積立金の一部(スポーツ振興基金助成金事業分)を国庫に返納したものの。 | | | | | | |
| 終了予定時期 | 【基金の終了予定時期】 スポーツ振興のための継続的・安定的な財源として設立した基金であるため、終了予定時期の設定はない。 【新規申請の受付終了時期】 同上 | | | | | | | |
| 過去に実施した見直しの概要 | なし | | | | | | | |
| 収入・事業費等 (単位:百万円) | 収入 | 国費 (補助金等) | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度見込み | | |
| | | 出資等 | - | - | - | - | | |
| | | 運用収入 (うち国費見合額) | 1 | 2 | 1 | 1 | | |
| | | 寄附金収入 | 644 (547) | 758 (643) | 799 (678) | 622 (527) | | |
| | | その他 | 26 | 23 | 23 | 25 | | |
| | | 前年度末 基金残高 | 693 | 548 | 64 | 711 | | |
| | | (マイナス)返納額 | 29,462 | 29,464 | 29,465 | 29,467 | | |
| | | 合計(a) | - | - | - | - | | |
| | 事業費等 | 助成金交付額 (例:貸付額、交付額、出資額) | 30,828 | 30,794 | 30,352 | 30,824 | | |
| | | 管理費 | 1,357 | 1,313 | 855 | 1,344 | | |
| | | 合計(b) | 7 | 16 | 30 | 14 | | |
| 基金残高(a-b) | 1,364 | 1,329 | 885 | 1,357 | | | | |
| (うち国費相当額) | 29,464 | 29,465 | 29,467 | 29,467 | | | | |
| | 25,000 | 25,000 | 25,000 | 25,000 | | | | |
| 成果目標及び 成果実績 (アウトカム) | 成果指標 | | 単位 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 活動見込み | |
| | スポーツ団体等が行うスポーツ活動等に助成を行い、我が国の国際的な競技水準の向上とスポーツの裾野の拡大に寄与することが目的であるため、定量的な指標にはなじまないが、スポーツ団体のニーズを踏まえ、より多くの事業へ助成をすることが前述の目的を達成することとなるため、申請を受けた助成事業の採択率を成果目標及び成果実績とする。 | | 成果実績 | % | 98.9 | 98.9 | 98.0 | - |
| | | | 目標値 | % | 95.0 | 95.0 | 95.0 | 95.0 |
| | | | 達成度 | % | 104% | 104% | 103% | - |
| 成果目標の達成度の評価 | 各年度とも達成度が100%となっており、我が国のスポーツの国際的な競技水準の向上とスポーツの裾野の拡大に寄与していることから評価できる。 | | | | | | | |

| 活動指標(目標年度) | 活動実績(当初見込み) (単位:百万円) | 助成金交付 | 件:金額 | 単位 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 活動見込み |
|--|---|-------|--|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|
| | | | | | | | | |
| 活動指標及び活動実績 (アウトプット) | (1)スポーツ団体選手強化活動助成 ・助成件数 ・助成金額 | 助成金交付 | 件:金額 | | 40:373 | 39:336 | 42:267 | 43:328 |
| | | | | | (42:430) | (41:395) | (43:336) | (43:328) |
| | | | | | 96:227 | 111:262 | 116:265 | 144:316 |
| (2)スポーツ団体大会開催助成 ・助成件数 ・助成金額 | 助成金交付 | 件:金額 | | (111:292) | (121:305) | (128:313) | (144:316) | |
| | | | | 686:757 | 681:715 | 441:323 | 337:700 | |
| | | | | (581:640) | (656:640) | (445:640) | (337 :700) | |
| (3)個人助成 ・助成件数 ・助成金額 | 助成金交付 | 件:金額 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 単位(1件)当たりの事業費等 | 1,477,383(円/件) | 算出根拠 | 単位当たり事業費＝事業費等(885百万円)/助成件数(599件) | | | | | |
| 保有割合 (基金事業に要する費用に対する保有基金額等の割合) | 100% | 算出根拠 | 保有割合＝直近年度運用益額等(885百万円)/基金事業として必要な額(885百万円) | | | | | |
| 基金の見直しの状況 | ①使用見込みの低い基金等の該当の有無 (有 / (無)) | | | | | | | |
| | 【有の場合、該当する理由】 | - | | | | | | |
| | 【使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討結果】 | - | | | | | | |
| | 【使用見込みの低い基金等を残置する場合の理由】 | - | | | | | | |
| | ②点検・検査等の実施状況 | | | | | | | |
| 公認会計士を含む外部有識者で構成される独立行政法人評価委員会において、業務の実績に関する評価や財務諸表等の承認における意見聴取を通じて、助成財源の確保や助成の透明性の確保等を毎年度確認している。また、日本スポーツ振興センターが設置する助成審査委員会へ、必要に応じて出席することにより、助成の透明性の確保等を確認している。 | | | | | | | | |
| ③その他 | | | | | | | | |
| 所見/対応状況 | 平成23年度決算検査報告において意見表示があった点については、基金がスポーツの振興に果たす役割をより効果的なものにするため、適正な運用に留意しつつ、基金を有効に活用するための方策を検討するよう日本スポーツ振興センターへ指示した。また、センターにおいては、平成24年度に専門の民間業者に委託して、基金の現在の資産運用に関する方針、基準、運用状況等についての評価・提言等を求め、報告を受けた。そして、平成25年度に当該報告書を踏まえ、仕組債の新規取組やA格事業債の取組の見合わせ等を決定するなど適正な運用を図ることとしている。 | | | | | | | |
| 補記 | 本基金は、平成23年度決算検査報告において、スポーツの振興に果たす役割をより効果的なものとするため、振興基金を有効に活用するための方策を検討するとともに、有効活用が図られない振興基金については、センターから国に返還をさせるなどして、財政資金の有効活用を図るよう意見表示があった。 | | | | | | | |

法人7件 個人18件

文部科学省

【民間出えん金】
平成25年度:1
(累計:4,467)

【出資】
平成25年度:0
(設立時(H2):25,000)

独立行政法人日本スポーツ振興センター
スポーツ振興基金

【前年度基金残高】29,465百万円

| | |
|---------------|------------|
| 【収入】 | 【支出】 |
| 出資等:1 | 助成金交付額:855 |
| 運用収入:799 | 管理費:30 |
| 寄付金収入:23 | |
| その他:64 | |
| 前年度繰越し:29,465 | |
| 合計:30,352 | 合計:885 |

【今年度基金残高】29,467百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

【交付】↓267百万円

A. スポーツ団体選手強化活動助成

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会等
42件

【交付】↓265百万円

B. スポーツ団体大会開催助成

公益財団法人日本体育協会等
116件

【交付】↓323百万円

C. スポーツ選手・指導者への個人助成

選手A等
441件

【委託】↓48百万円

D. スポーツ団体等

全国スポーツ少年団バレーボール交流大会実行委員会 等
13件

(スポーツ団体大会開催助成における公益財団法人日本体育協会の委託例)

B. 公益財団法人日本体育協会 39百万円

【委託】

| | | | |
|------------|-----------------------------|------------|------------|
| 7百万円 | 15百万円 | 9百万円 | 7百万円 |
| D. 石川県体育協会 | D. 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会実行委員会 | D. 大分県体育協会 | D. 北海道体育協会 |

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

費目・使途
 「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目と
 使途の双方で実
 情が分かるよう
 に記載)

| A.公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 | | | | | |
|----------------------------|---------------------------|-------------|----|----|-------------|
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| 渡航費 | 選手団国際航空運賃 | 10 | | | |
| 滞在費 | 選手団海外滞在費 | 7 | | | |
| 旅費 | 選手団国内交通費 | 3 | | | |
| 借料及び損料 | 練習リンク代、貸切バス代等 | 1 | | | |
| その他 | 指導者謝金、エントリー代、手数料等 | 1 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 22 | 計 | | 0 |
| B.公益財団法人日本体育協会 | | | | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| 委託費 | 運営委員謝金・旅費、会場借料、競技用品等 | 38 | | | |
| その他 | 役員旅費、メダル作成費、大会関係物品発送費 | 1 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 39 | 計 | | 0 |
| C.選手A | | | | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| 奨励費 | 選手生活の継続に要する経費 | 1 | | | |
| 滞在費 | 海外研さん活動拠点滞在費 | 2 | | | |
| その他 | 国内旅費、渡航費、備品費、消耗品費 | 1 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 4 | 計 | | 0 |
| D.全国スポーツ少年団バレーボール交流大会実行委員会 | | | | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| 借料及び損料 | 会場借料、移動用バス借上げ料 | 13 | | | |
| 旅費 | 大会役員・スタッフ旅費 | 1 | | | |
| その他 | 運営委員謝金、看板等作成費、大会プログラム作成費等 | 1 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 15 | 計 | | 0 |

支出先上位10者リスト

A.スポーツ団体選手強化活動助成

| | 支出先 | 業務概要及び採択理由 | 支出額 (百万円) |
|----|-----------------------|--|--------------|
| 1 | 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 | 国際競技力向上合宿事業 外6件 助成要件を満たしているため採択 | 22 |
| 2 | 公益財団法人日本サッカー協会 | ナショナルトレセンU-14前期 助成要件を満たしているため採択 | 18 |
| 3 | 公益財団法人日本スケート連盟 | スピードスケートジュニア夏季海外合宿 外3件 助成要件を満たしているため採択 | 18 |
| 4 | 公益財団法人日本体操協会 | 新体操女子ノ選抜ジュニア強化合宿① 外8件 助成要件を満たしているため採択 | 14 |
| 5 | 特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会 | 第9回ワールドゲームズへの選手派遣 助成要件を満たしているため採択 | 12 |
| 6 | 公益社団法人日本カヌー連盟 | カヌースプリントジュニア&U23世界選手権大会派遣 外1件 助成要件を満たしているため採択 | 9 |
| 7 | 公益財団法人日本バドミントン協会 | アジア選手権2013・インテオープン2013 外1件 助成要件を満たしているため採択 | 9 |
| 8 | 公益社団法人日本ボート協会 | U23世界選手権大会派遣 外3件 助成要件を満たしているため採択 | 9 |
| 9 | 公益財団法人日本テニス協会 | 男子全米オープンジュニア遠征 外10件 助成要件を満たしているため採択 | 9 |
| 10 | 公益財団法人日本セーリング連盟 | ISAFユースセーリング選手権 外3件 助成要件を満たしているため採択 | 8 |

B.スポーツ団体大会開催助成

| | 支出先 | 業務概要及び採択理由 | 支出額 (百万円) |
|----|---------------------------|---|--------------|
| 1 | 公益財団法人日本体育協会 | 第35回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 外3件 助成要件を満たしているため採択 | 39 |
| 2 | 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 | 第18回日本障害者オープンゴルフ選手権 外9件 助成要件を満たしているため採択 | 17 |
| 3 | 特定非営利活動法人全日本アマチュアエアロビクス連盟 | 第6回 世界スーパージュニア選手権大会 外2件 助成要件を満たしているため採択 | 8 |
| 4 | 公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会 | 第39回世界選手権大会 外2件 助成要件を満たしているため採択 | 7 |
| 5 | 公益財団法人日本体操協会 | 2013ワールドカップ東京大会 外1件 助成要件を満たしているため採択 | 6 |
| 6 | 公益社団法人日本フェンシング協会 | 2013高円宮杯ワールドカップ東京大会 外1件 助成要件を満たしているため採択 | 6 |
| 7 | 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟 | 第32回三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権 外1件 助成要件を満たしているため採択 | 6 |
| 8 | 公益財団法人日本陸上競技連盟 | 第44回ジュニアオリンピック 第97回日本選手権リレー 外2件 助成要件を満たしているため採択 | 6 |
| 9 | 公益財団法人日本ゴルフ協会 | 第98回日本アマチュアゴルフ選手権競技 外2件 助成要件を満たしているため採択 | 6 |
| 10 | 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟 | adidas CUP 2013第37回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会 外2件 助成要件を満たしているため採択 | 6 |

C.個人助成

| | 支出先 | 業務概要及び採択理由 | 支出額 (百万円) |
|----|-----|---------------------------------|--------------|
| 1 | 選手A | 選手生活の継続及び研さん活動、 助成要件を満たしているため採択 | 4 |
| 2 | 選手B | 選手生活の継続及び研さん活動、 助成要件を満たしているため採択 | 4 |
| 3 | 選手C | 研さん活動、 助成要件を満たしているため採択 | 3 |
| 4 | 選手D | 研さん活動、 助成要件を満たしているため採択 | 3 |
| 5 | 選手E | 研さん活動、 助成要件を満たしているため採択 | 2 |
| 6 | 選手F | 研さん活動、 助成要件を満たしているため採択 | 2 |
| 7 | 選手G | 研さん活動、 助成要件を満たしているため採択 | 1 |
| 8 | 選手H | 研さん活動、 助成要件を満たしているため採択 | 1 |
| 9 | 選手I | 選手生活の継続、 助成要件を満たしているため採択 | 1 |
| 10 | 選手J | 選手生活の継続、 助成要件を満たしているため採択 | 1 |

D.スポーツ団体大会開催助成(委託)

| | 支出先 | 業務概要及び採択理由 | 支出額 (百万円) |
|----|------------------------------|-------------------------------------|--------------|
| 1 | 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会実行委員会 | 第11回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の実施 | 15 |
| 2 | 佐賀県体育協会 | 第51回全国スポーツ少年大会の実施 | 9 |
| 3 | 石川県体育協会 | 第36回全国スポーツ少年団剣道交流大会の実施 | 7 |
| 4 | 北海道体育協会 | 第35回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の実施 | 7 |
| 5 | 2013FISサマーグランプリジャンプ白馬大会組織委員会 | 2013FISサマーグランプリジャンプ白馬大会の実施 | 3 |
| 6 | 秋田県ウエイトリフティング協会 | 第73回全日本・第27回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会の実施 | 2 |
| 7 | 茨城県ソフトテニス連盟 | 第68回天皇賜杯皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会の実施 | 1 |
| 8 | 島根県弓道連盟 | 第64回全日本弓道遠的選手権大会の実施 | 1 |
| 9 | 三重県弓道連盟 | 平成25年度全日本弓道選手権大会の実施 | 1 |
| 10 | 岐阜県サッカー協会 | 第14回FUTSAL地域チャンピオンズリーグの実施 | 1 |